

感謝を込めて、新たな未来へ。
魂に響き、感動を呼び起こす至高の歌声

野々村彩乃

ソプラノ・リサイタル

— デビュー10年の想いをあなたに —

PROGRAM

ジョルダニー：愛しい人よ -Caro mio ben-

トスティ：セレナータ

トスティ：理想のひと

シューマン：歌曲集《女の愛と生涯》Op.42

平井康三郎：しぐれに寄する抒情

高田三郎：くちなし

中田喜直：さくら横ちょう

プッチーニ：ある晴れた日に（歌劇《蝶々夫人》より）

プッチーニ：歌に生き、恋に生き（歌劇《トスカ》より）

マスカーニ：わずかな花を（歌劇《友人フリッツ》より）

ロッシーニ：今の歌声は（歌劇《セヴィリアの理髪師》より）



ピアノ 吉田幸央

Sachio Yoshida

©FUKAYA Yoshinobu/aura Y2

2026 6.27 (土)

14:00開演 (13:30開場)

ザコンサートホール 名古屋・伏見・電気文化会館

全自由席 (税込) 4,000円

プレイガイド

アイ・チケット 0570 (00) 5310 チケットぴあ ローソンチケット

芸文プレイガイド 052 (972) 0430 栄プレチケ92 052 (953) 0777

主催：♪クラシック名古屋 052 (678) 5310 協力：IAGクラシック音楽振興会 企画制作：福丸音楽舎

※未就学児のご入場はお断りいたします。※やむを得ない事情により、公演内容が変更になる場合がございます。

12月16日(火) 発売開始

野々村彩乃さんリサイタルに寄せて

野々村彩乃さんとの初共演は、ベートーヴェン「第九」でした。

大きな話題となった、高校生の時のセンバツ甲子園での「君が代」のYouTube映像や、全日本学生音楽コンクール高校・大学で連覇という実力を知ってはいましたが、初めて生で彼女の歌声を聴いて驚愕!!

すぐに再共演を決めた演奏会では、プッチーニのアリア3曲が圧巻で拍手が鳴り止まず!!

急遽アンコールでアカペラで歌った「からたちの花」が感動的で、これがきっかけで「題名のない音楽会」の出演が決まりました。

とにかく野々村彩乃さんの歌声を聴いてください!! 凄いです!!

指揮者 **藤岡幸夫**

関西フィルハーモニー管弦楽団 総監督・首席指揮者
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 首席客演指揮者
中部フィルハーモニー交響楽団 芸術顧問

ソプラノ 野々村彩乃

Ayano Nonomura, Soprano

山口県下関市出身。広島音楽高校、大阪音楽大学で声楽を学ぶ。東京二期会オペラ研修所本科修了。修了時優秀賞受賞。ウィーン国立音楽大学セミナーに参加しディプロマ取得。

全日本学生音楽コンクール全国大会において、声楽史上初となる高校・大学の両部門で優勝。同コンクールにて横浜市民賞、日本放送協会賞受賞。広島県よりメイプル賞受賞。下関市より下関市芸術文化振興奨励賞受賞。

2016年、単身ニューヨークに渡り、カーネギーホール(ワイルリサイタルホール)、ニューヨークの日本クラブなどにてリサイタルを開催、好評を博す。これまでに東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団等と共演。ベートーヴェン「第九」、モーツァルト「レクイエム」等のソリストの他、オペラ「ドン・ジョヴァンニ」「ドンナ・アンナ、ドンナ・エルヴィーラ、新作「メドゥーサ」では女神アテナナ役を務めた。

また「題名のない音楽会」をはじめとするメディアへの出演や、NHK90周年記念テレビドラマ「紅白が生まれた日」、NHK朝の連続テレビ小説「とと姉ちゃん」、NHK正月時代劇「幕末相棒伝」にて劇中挿入歌を担当したほか、選抜高校野球大会、プロ野球開幕戦・オールスター戦、Jリーグ開幕戦などの式典で国歌独唱を多数務める。2025年7月、大阪・関西万博ジャパンデー公式式典にて、秋篠宮両殿下隣席のもと国歌独唱を務めた。またスクウェア・エニックスの人気ゲーム「サガシリーズ」最新作「サガスカーレットグレイス」にて主題歌を担当。アニメ「ワンピース」ソウルポークスの歌を担当するなど、ジャンルを超えた幅広い活動が目まぐるしく行われている。

白石盾紀、田中由也、ペー・チェチョル、マルグリット・クラウスホーファー、渡辺正親の各氏に師事。しものせき海響大使。



©FUKAYA Yoshinobu/aura Y2

ピアノ 吉田幸央

Sachio Yoshida, Piano

神奈川県横浜市出身。国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻、同大学大学院音楽研究科器楽専攻を経て、ドイツ国立ケルン音楽大学ソリストコースを修了。ザルツブルク・カリアリ・ダウン・ミュンヘンの各地でマスタークラスを修了。第14回日本クラシック音楽コンクール入賞。日本帰国後は、横浜・東京・仙台・ケルンの各地でリサイタルを開催し好評を博す。現在はトークコンサートやピアノ協奏曲コンサートのほか、アンサンブルピアニストとしても活躍中。特に声楽家との共演は数多く、歌手からも絶大な信頼を得ている。しっかりとした芯のあるタッチに、確かな音楽性でこれからの益々の活躍が期待されるピアニストの一人である。これまでにピアノを佐野幸枝、故 片瀬敬子、渋谷淑子、今井頭、V.ロバノフの各氏に、室内楽を徳永二男、長尾洋史、A.シピリの各氏に師事。Trio99メンバー、一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 演奏会員。YouTube「ピアニスト吉田幸央 Sachio Yoshida」。2025年4月、CAFUAレコードよりデビューアルバムとなる「シヨパンの調べ」を全国リリース。